

耐熱ICタグは本当に必要か

材料技術は電子機器は言うに及ばず、半導体、旅客機、戦闘機、自動車、新幹線、船舶などすべての産業で変革をもたらす重要技術です。

たとえば、カーボンファイバーなどにより、ジュラルミンをはるかに超える、軽量で、強固で、低コスト材料が出来ればその影響は測り知れません。

長寿命で、放射能にも強い、耐熱ICタグが実現できたら、材料技術の変革と同じ効果と影響が期待出来ると思います。

長寿命のプラント設備にも、それにふさわしいICタグがなかったため、なかなか適用しようとする検討気運がありませんでした。

耐熱ICタグは本当に必要かということではなく、応用に耐えるICタグがいままで出現していなかったということではないでしょうか。